

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	和合こども園ふぁーろ		
○保護者評価実施期間	2025年1月11日		～ 2025年 2月7日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	50人	(回答者数) 37人
○従業者評価実施期間	2025年2月1日		～ 2025年2月7日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3人	(回答者数) 3人
○訪問先施設評価実施期間	2025年 1月 11日		～ 2025年 2月 7日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	26	(回答数) 25
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月25日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	並行通所に特化したグループ療育から、利用当初より連携をとり、所属園と目標・目的の相互確認が出来ている。	子どもの様子について、写真をとらせてもらい、保護者や所属園の先生方との共有から、行動特徴や特性の理解をすすめ、更に対応の検討に活用している。	ニーズとして、保護者の意向からの訪問に加え、年度当初に訪問時期を決めた定期的且つ計画的な支援への展開を検討する。
2			
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	訪問支援のニーズに対して、園訪問が出来ていないケースが多い。	並行通園に特化している多面、必然的に利用延べ人数が多く、所属園・連携が必要な園も多い。	ニーズへの対応、訪問支援のボリューム調整。
2			
3			

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 和合こども園ふぁーろ

公表日 令和7年3月26日

利用児童数 50人

回収数 37枚

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 訪問支援に使用する教員教材が整えられていますか。	23	4	0	10	・三者で面談の時に、伝わりやすいように、イラストで表情や行動を示したカードを持っていらっしやっただ。	
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	27	7	2	1	・パーテーションはあるが、個室は整備されていない。	
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	37	0	0	0	・しっかり説明を受けたうえで、支援をお願いしています。	
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	34	3	0	0		
適切な 支援の 提供	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思えますか。	35	2	0	0	・子供が2歳の頃からお世話になっているので、一人ひとりに合った対応をしてくださっているのがよく分かります。	
	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	37	0	0	0		
	7 こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	37	0	0	0	・課題と感じている点を、分かりやすく目標や支援内容に組み込まれていると思います。	
	8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	28	3	1	5	・幼稚園や担任の先生とも密に連絡を取ってくださっています。 ・訪問後に、担任の先生からこれからの指導の方向性のお話があり、満足できるものでした。	
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	28	3	0	6		
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	34	0	0	3		
	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	35	0	0	2		
保護者 への	12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	35	1	0	1		
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	35	1	0	1		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	30	3	0	4		
	15 必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	36	1	0	0	・相談や連絡がしやすい環境に助かっています。 ・子供の状況がとても伝えやすく、アドバイスも適切にいただいています。 ・今後どのようにやっていくか会うたびに相談にのっていただけて、課題等親では気付かない所も見つけてくださるので、家での接し方のためになります。	
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	32	3	1	1	・子供が何が好きで苦手なのか分からないことが多く、どのように関われば良いか分からなかったが、活動を通してどんなことを楽しんでいたか、苦手なのかお伝えてくれるので、分かるようになりました。	

説明等	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	35	1	0	1	
	18	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	35	2	0	0	・利用日ではない日でも相談することができ助かっている。HUGでもやりとりができるので、困ったことがある際は、すぐに聞けるのが心強い。
	19	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	34	3	0	0	
	20	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	31	0	0	4	・保育園と良い関係を築いていただきありがたいです。 ・訪問の日以外にでも何か支援が必要と感じた時に情報共有できる体制だと安心できると思います。
	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	33	0	0	2	
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	33	2	0	0	・詳細に共有してくれる。親の知らない子供の周囲への関わりが、報告書を通して知ることができた。家での接し方の参考になった。
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	31	3	0	1	・活動の様子を分かりやすく伝えてくれるので、今回はこんなことをしているよと子どもへ伝えやすいです。 ・どのようなことをしたのか、口頭でも伝えてくれるので安心です。
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	33	1	0	1	
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	28	2	0	5	
満足度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	33	1	0	1	
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。	33	1	0	1	・子供がとても喜んでいました。
	28	事業所の支援に満足していますか。	34	1	0	0	・子供に合った支援や母にも寄り添ってアドバイス等くれるので本心に心強いです。 ・大変満足している。 ・専門的視線で訪問してくれているので、幼稚園での様子や関わり、課題等についてよく分かり、いつも感謝しています。 ・自分の気持ちを受け止めてくれる先生がいて、安心して生活できる場所が増え、家での様子も変わり、穏やかに過ごせる時間が増えました。

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日				
和合こども園ふぁーろ		2025年3月26日				
チェック項目		利用児童数		回収数		
		50人		23枚		
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的にわかりやすく、取り入れやすいものですか。	19	4		<ul style="list-style-type: none"> ・その日の活動については、個別ファイルに記録を残していただき、どのような支援をされたのか把握することができます。訪問時だけでなく、生活場面でも実践できる遊びも紹介され参考になりました。 ・助言内容は分かりやすい内容であったが、人数が多い集団では取り入れにくいものが多かった。 ・支援の方法を具体的に教えてくれるので、取り入れやすい。 ・わかりやすく、取り入れて実践しているものも多い。 ・こちらが気づいていなかった特性やアドバイス等、参考になりました。 ・個別支援計画やモニタリング表を共有しながら、ふぁーろでの様子を教えてい 	
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	21	2		<ul style="list-style-type: none"> ・理学療法士として専門的立場から知識・技術を持ち、常に子供に対し温かく熱意を持ち、接しておられました。実践しての説明でどのような対応が合うか知ることができた。 ・事業所で実践されている方法や、園での様子を踏まえた具体的な支援方法を教えていただいた。 ・支援員の対応の仕方は勉強になりました。園内では不適切保育の見直しもしており、名前の呼び捨てなど気になることもあります。 ・午睡の必要性の有無や、排尿時の姿勢についてなど、ふぁーろでの様子を踏まえたアドバイスをいただくことができ、参考になりました。 ・視野が広く、私たちの気づかない点も教えて下さり、安心 	
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	19	4		<ul style="list-style-type: none"> ・質問、気づいた点については、個別ファイルに記載したり、直接伺うことでわかりやすく説明していただくことができました。 ・時間を問わずに回答していただけることが殆どですが、忘れてしまうこともありました。 ・子どもの中に入り、関わりながら対応の仕方を知らせてくれるので、分かりやすい。 ・母親との関わり合い方に戸惑うこともありましたが、今までの経過や現在の様子等を教えていただき、どう接していくのが良いか考えるきっかけとなりました。 ・訪問していただいた日の保育後にお電話でゆっくり話ができるとうれしいです。 ・ふぁーろと園での様子が違うところがあると感じたため。 ・知識と経験が豊 	

4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	14	9	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度は低緊張により、運動発達がゆっくりな子どもへの支援をしていたが、支援計画の目標である、両足ジャンプや階段の2足1段昇りを習得することができました。 ・軽減されることはあった。今年度は日程など決めての訪問ではなかったので、決めた方がよかったですと感じました。 ・取り組んでみての振り返りをしてくれ、代案をくれるので取り組みやすい。 ・療育と保育の違いもあり難しい面もある。 ・本児の自身のなさ、不安の強さが気になっていましたが、認められる経験を増やしていくこと、理解をフォローすることが必要と助言をいただき、日々実践しています。 	
5	事業所からの支援に満足していますか。	17	6	<ul style="list-style-type: none"> ・いつも本児がふぁーろのできごとお話しそうに話してくれます。充実した時間を過ごして、満足している様子が伝わってきます。・支援内容の共有をもう少しできると良いと思います。 ・お話しをさせていただいたり、見学に行かせていただいたりして、多くの気づきがありました。 ・話を聞いてもらえるだけでも安心です。あとは、園側が体制お整え支援を頑張ります。・情報を共有することができ有難かったです。 	
その他のご意見				ご意見を踏まえた対応	
<ul style="list-style-type: none"> ・今回訪問支援事業の対象児は、入所時（1才3カ月）運動発達がゆっくりで、移動運動はすり這いレベルでした。運動発達を伸ばすためにプレインジムや運動遊びなどを通し、徐々にキャッチアップ傾向にある中、訪問支援の機会をいただきました。課題ができないのは何が原因か、そのためにはどこを強化すればいいのか、どんな遊びを展開すればできるにつながるのか検討し、丁寧にきめ細かく支援していただくことができました。支援員との信頼関係が育つと、どの子も明るく伸び伸びした表情を見せ、楽しんで参加でき、対象以外の子どもたちとの集団遊びを通しては、コミュニケーションややり取りを経験する場にもなりました。 ・個別支援計画のすり合わせや、関係各所一緒に話し合いがもてると良かった。 ・ふぁーろでの生活や活動の様子を知れると良い。 ・来年度は訪問支援日としての日程を決めて取り組みたいと思います。 ・今後も事業所と園、家庭が共有しながら支援していきたいです。 ・保護者の方から依頼されての保育所等ほうちんかと思いますが、縁側としては年2回、または学期ごとの訪問をしていただけると良いのかなと思います。ふぁーろさんからも投げかけていただけたら有難いです。 ・いつもありがとうございます。対象児が少しずつ成長している姿を感じます。今後も引き続きよりよい成長につなげていけるよう、ご指導よろしくお願いたします。 ・子供だけでなく、保護者への指導にも力を入れているのがよく分かります。今後も連携しながら丁寧なご支援宜しくお願いいたします。・毎回適切なアドバイスをいただくことで、担任を含めとても安心感を得ている。・保護者から依頼されての訪問かと思うが、園としては年2回、または学期ごとの訪問だと良いと思う。 ・事業所と園が、それぞれの場所での対象児の姿を出し合い、一緒に考えることができ、とてもよかったです。園では当たり前と思っていたことも、助言やご意見をいただき、あらためて自分たちの保育を見つめ直すきっかけとなりました。ありがとうございました。 ・ふぁーろの状況を園として承知しているところがなく、取り組みや本人の様子等も情報をもら 					

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		和合こども園ふぁーろ				公表日	2025年3月26日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点	
環境・運営	1	訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。	3	0	タブレット導入からの記録の効率化、写真や動画撮影からの見立ての効率化		
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	1	2		卒園児の数に比例してニーズは増加の一途である。	
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	3	0			
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3	0			
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3	0			
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	3			
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	3	0			
適切な支援の提供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	3	0			
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	3	0			
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	3	0			
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	3	0			
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	3	0			
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	3	0			
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	3	0			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	3	0			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	3	0			
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	3	0			
18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	3	0				

	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	3	0		
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	1	2		対象児全員については実施されていない状況、相談支援事業所との連携はすすめたい。
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3	0		
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	3	0		
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	3	0		
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	3	0		
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	3	0		
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	0		
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	3	0		
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	3	0		
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	3	0		
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	3	0		
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	3	0		
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	3	0		
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	3	0		
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	3	0		
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	3	0		
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	3	0		
訪問先施設への	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	3	0		
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	3	0		
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	3	0		

説明等	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	3	0		
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	3	0		
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	3	0		
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	3	0		
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	3	0		
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	3	0		
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	3	0		